

指定管理業務評価表

施設名	小牧市歴史館		
対象年度	平成26年度	評価担当部	教育委員会事務局
指定管理者名	小牧市施設活用協会		
指定期間	平成26年4月1日 ~ 平成30年3月31日		
職員体制	常勤職員：1人	非常勤職員：2人	合計：3人

1. 利用実績

(1) 利用者数

		歴史館			総計
		個人	団体	計	
4月	大人	9,386	7	9,393	12,868
	小人	3,333	142	3,475	
5月	大人	5,771	118	5,889	8,540
	小人	1,816	835	2,651	
6月	大人	2,173	357	2,530	3,236
	小人	650	56	706	
7月	大人	1,902	261	2,163	2,738
	小人	565	10	575	
8月	大人	3,259	403	3,662	5,138
	小人	1,417	59	1,476	
9月	大人	5,906	533	6,439	8,595
	小人	2,140	16	2,156	
10月	大人	3,584	398	3,982	5,175
	小人	1,188	5	1,193	
11月	大人	3,613	565	4,178	5,354
	小人	1,164	12	1,176	
12月	大人	1,272	261	1,533	1,883
	小人	350	0	350	
1月	大人	3,044	482	3,526	4,613
	小人	1,033	54	1,087	
2月	大人	2,367	364	2,731	3,417
	小人	683	3	686	
3月	大人	4,975	502	5,477	7,372
	小人	1,876	19	1,895	
合計	大人	47,252	4,251	51,503	68,929
	小人	16,215	1,211	17,426	
年計	計	63,467	5,462	68,929	-
前年比		91.0%	247.0%	95.8%	-

## (2) 増減要因

平成26年度は、9月のこまき信長お月見まつりが天候不良であったため、この期間の入場者数が大幅に減少した。しかしながら、平成25年に行った小牧山城築城450年記念事業で高まった小牧山への関心を引き続き高めるための事業や広報を行ったことや、小牧山城の発掘調査への関心が高まったこと、企画展・甲冑試着会などの自主事業が好評を得ていること、正月三が日通常開館したことなどの要因で、全国から多くの方が来館され、平成24年度実績を上回る入場者数となった。

## 2. 利用者アンケートの結果

実施期間	平成26年12月6日～12月21日	回答数	60名
利用者の主な意見	職員の対応については、93%の利用者が満足（やや満足）と回答している。また、利用回数については、56%の利用者が初めてと回答している。施設や設備については、88%の利用者が満足（やや満足）と回答しており、中でも、小牧・長久手の合戦ジオラマが好評である。その他、「小牧山城発掘記録DVDの所要時間を書いてほしい」といった意見があった。		
具体的な対応状況	小牧山城発掘記録DVDを放映しているテレビモニターの横に、所要時間を明記したパネルを設置。		

## 3. 収支の実績

(単位：千円)

		25年度 (前年決算額)	26年度 (現年決算額)	27年度 (翌年予算額)	備考 (主な内訳、増減要因)
収 入	指定管理料	21,113	21,795	24,040	
	合計	21,113	21,795	24,040	
支 出	人件費	11,510	11,441	12,021	
	需用費	2,779	3,907	4,153	消耗品費、燃料費等
	役務費	57	122	142	通信運搬費等
	委託料	3,450	2,387	3,040	企画展示業務委託料等
	使用料及び 賃借料	260	313	313	モップ及びマット借上料等
	原材料費	26	48	50	
	報償費	137	175	200	歴史館ガイド等謝礼
	事務局費按 分	2,894	3,402	4,121	
	合計	21,113	21,795	24,040	

#### 4. 評価

項目	市の評価
運営業務	・法令等の遵守、報告書等の提出、現金の管理、個人情報の取扱は適切に実施されている。
維持管理業務	・施設・設備の点検・保守は確実に行われている。 ・不審者等に対して、適切な対応ができるよう、引き続き訓練を強化してほしい。
サービスの質	・利用者アンケート調査の中で、職員の対応については 98%以上が満足（やや満足）と回答している。利用者がより快適に施設を利用できるよう考慮して、日々の業務にあたってほしい。
収支状況 及び 経費節減	・引き続き、経費削減を意識し、施設管理にあたってほしい。
その他 (緊急時の対応等)	・火災時、災害時の適切な対応ができるよう、引き続き消火・防災訓練を強化してほしい。